

下記注意事項を十分理解し、守った上でご使用ください。

取付作業時の注意事項

本体部を正しく固定するための両面テープについての注意

- ・車内温度が10℃以下での貼付作業は行なわないでください。貼付推奨温度は23℃(±2℃)です。冬期に作業をする際は、ドライヤー等で貼付場所と両面テープを温めてから行なってください。また、外気温との差が大きいと本製品に結露が発生する場合があります。その場合は結露が解消してから作業を行なってください。
- ・貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。
- ・両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、使用したりしないでください。
- ・両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたりしないように注意してください。
- ・両面テープの貼り直しはしないでください。

使用前・使用時の注意事項

警告 ご使用前に必ずお読みください。

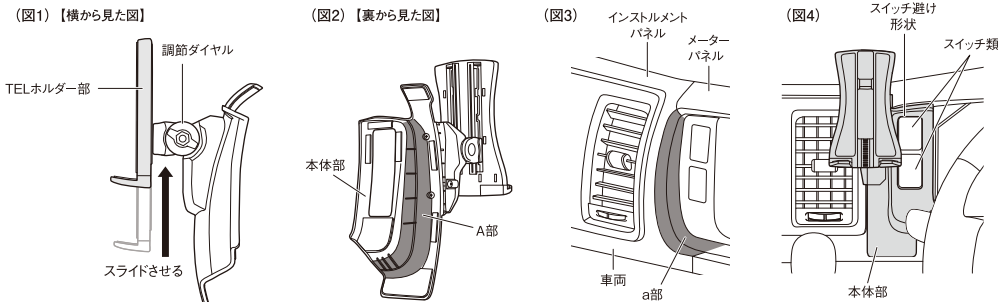
- 走行中、運転者は安全のため絶対にスマートフォンを見たり、スマートフォンや本製品の操作をしたりしないでください。

注意 ご使用前に必ずお読みください。

- 用途以外の目的で使用しないでください。●高温下や車から離れる際には、スマートフォンを本製品からはずしてください。●炎天下の車内の熱等により、本製品が熱くなる場合があります。●正しくホルドされなかったり、走行状況や悪路・段差等の路上環境により、スマートフォン・本製品が傾いたり、落下したりするおそれがあります。状況に応じて、スマートフォンを本製品からはずしてください。●本製品に無理な力を加えたり、強い衝撃を与えたりしないでください。●走行前には本製品・スマートフォンがしっかり取り付けられていることを確認してください。●本製品は金属部分が熱くなる場合があります。使用の際は注意してください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、市販のノリはかき剤を使用してください。●使用状況・経年変化・直射日光の影響等により、本製品に変色・変形・劣化等が発生する場合があります。

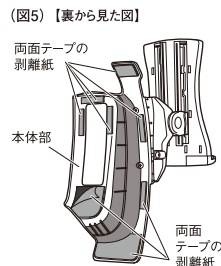
取付準備

- 1 調節ダイヤルをゆるめ、TELホルダー部を一番上までスライドさせ、再度調節ダイヤルを締めて固定します(図1)。本紙記載の「**角度・高さ調節方法**」を参照して調節してください。
- 2 本製品の取付位置を確認します。本体部裏側のA部と車両のa部を合わせてあてがいます(図2・図3)。この際、本体部のスイッチ避け形状と車両のスイッチ類がかぶっていないことを確認してください。(図4)
- 3 メーターパネルとインストルメントパネル周りの汚れ・ゴミ・油・保護剤等を付属のクリーナーできれいに拭き取ります。(脱脂作業)(図3)



取付方法

- 1 本体部裏側の両面テープの剥離紙(8箇所)をはがします。(図5)
- 2 2で確認した取付位置に、本体部裏側の両面テープとメーターパネル・インストルメントパネルが密着するように押さえ付けて一度しっかりと貼り付けます。(図3・図5)



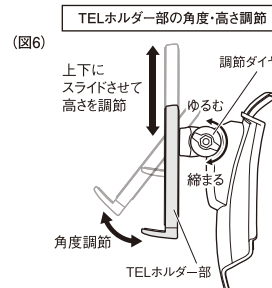
注意 本紙記載の「**本体部を正しく固定するための両面テープについての注意**」を参照してください。

※本製品の取り付け・取りはずし操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。
※走行中、運転者がスマートフォンを注視・操作することは法律で禁止されています。

角度・高さ調節方法

- ・調節ダイヤルをゆるめた状態で、TELホルダー部の上下方向の角度・高さを決め、再度調節ダイヤルを締めて固定します。(図6)

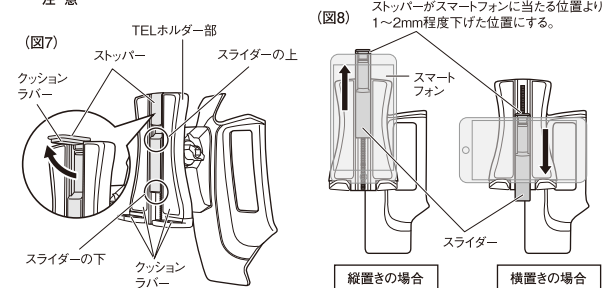
注意 ・高さ調節位置によってはTELホルダー部とワイパーレバー・シフトノブの操作時に手が干渉する場合があります。
・調節ダイヤルは、ゆるめすぎるとはずれます。
・調節ダイヤルは定期的に増し締めを行なってください。



TELホルダー部のサイズ調節方法

- 1 ストッパーを起こします。
- 2 スマートフォンをホルドする向き(縦・横)を決めます。ストッパーがスマートフォンに当たる位置より少し(1~2mm程度)狭くなるように、サイズを合わせてスライダーを上下させ、本紙記載の「**スマートフォンの脱着方法**」を参照して動作を確認します。(図7・図8)

注意 ・スライダーを動かす際は、ストッパーを持たずに、必ずスライダーの上下の端を押して動かしてください。

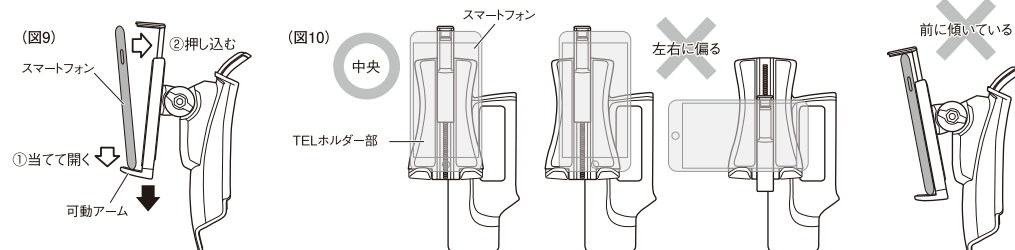


スマートフォンの脱着方法

スマートフォンホルダーとして使用する場合

- 1 スマートフォンを可動アームに当てて開き(図9-①)、スマートフォンを押し込んで(図9-②)装着します。この際、スマートフォンがなるべくTELホルダー部の中央になる位置で装着してください。(図10)

注意 ・可動アームを無理に引っ張ったり、過度に力を加えたりしないでください。
・スマートフォンを脱着する際は、スマートフォンが落下しないよう注意しながら行ってください。
・クッションラバーが劣化した場合は使用を中止してください。(図7)
・スマートフォンが安定しない向きではホルドしないでください。(図11)

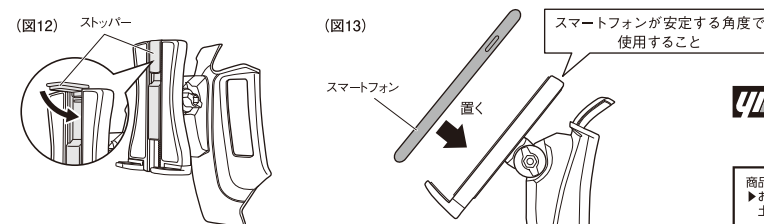


- 2 取りはずす際はTELホルダー部を手で押さえながら、スマートフォンを可動アーム側に押し取りはずします。

スマートフォントレイとして使用する場合

- ・ストッパーを折りたたみ、スマートフォンを置きます。(図12・図13)

注意 ・スマートフォントレイとして使用する場合は、必ず駐車時に使用してください。
・スマートフォンが安定しない角度では置かないでください。
・スマートフォンがなるべくTELホルダー部の中央に置いてください。(図10)



YAC 桜屋ヤック株式会社
〒444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地
TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827
URL <https://www.yacjp.co.jp>

商品に関するお問い合わせ先
▶お客様相談室 0564-66-0773(直通)
土日祝・特定日除く 9:30~12:00/13:00~17:30